

8月の出来事

●時 事

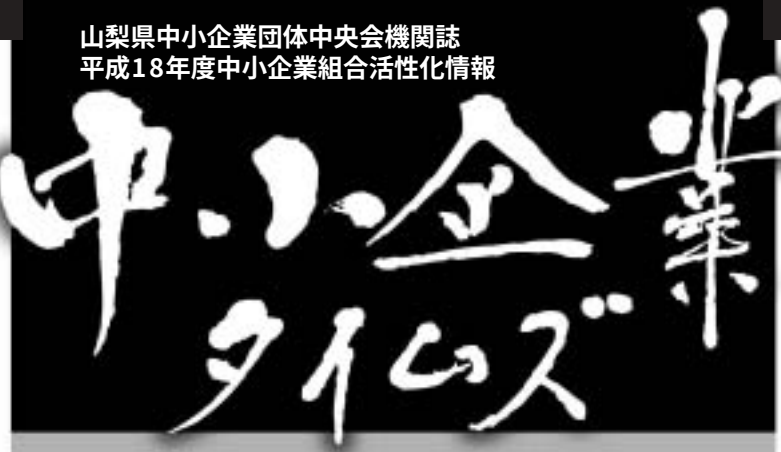
- 1日 県内路線価 14年連続の下落
- 9日 米国産牛肉販売再開
- 15日 小泉首相、靖国神社参拝

●山梨県中央会ニュース

- 1・3・8・10日 組合実務講習会
- 19日 甲府大好きまつり

9月の予定

- 5日 正副会長会議



9月1日（金曜日）
2006年 第596/174号（毎月1日発行）定価100円
昭和36年4月10日 第三種郵便物認可

紙面から

- 2面 施策情報/息吹
- 3面 中央自動車道双葉SAのスマートICの本格導入について陳情
風林火山タイトルロゴ使用説明会
金融アラカルト/情報連絡員の声
- 4面 アクティブkumiai
- 5面 Hello!組合事務局/Study room
- 6面 新組合紹介/ただいま研究中
- 7面 ジョブサポートだより/情報BOX
- 8面 訪中記/甲府大好きまつり

発行所 山梨県中小企業団体中央会
甲府市飯田2-2-1 中小企業会館4階
TEL 055(237)3215(代) FAX 055(237)3216
http://www.chuokai-yamanashi.or.jp
e-mail webmaster@chuokai-yamanashi.or.jp

長梅雨 景気回復に水を差す！

原材料・原油価格の高騰も大きく影響

7月の山梨県内は、総じて天候不順による売上(受注)の低迷と原材料の調達難や高騰、原油価格の高騰に伴う影響などを受け、収益性の悪化を訴える報告が多く、景気の回復感に鈍りが出ていることが伺えるものとなった。

各業界のDI値は、「製造業」は対前年度比景況感が多少の回復をみせたものの、5ヶ月連続してプラス値を示した売上が当月はマイナスになり、収益及び景況感も同様に悪化している。

「非製造業」においては、対前年比で景況感を除き売上及び収益が回復傾向が見えるが、まだまだ厳しい状況であることが伺い知れる結果となっている。



1年前では考えられない価格になっている

トピックス

各情報委員の報告により、石油製品の価格高騰が企業収益を圧迫していることが伺える。

あるショッピングセンターでは、自家発電により賄う電力を100%電力会社からの供給に切り替えた。「差益が生まれず、今後の収益状況の変化が心配」と同店営業課長は語っている。

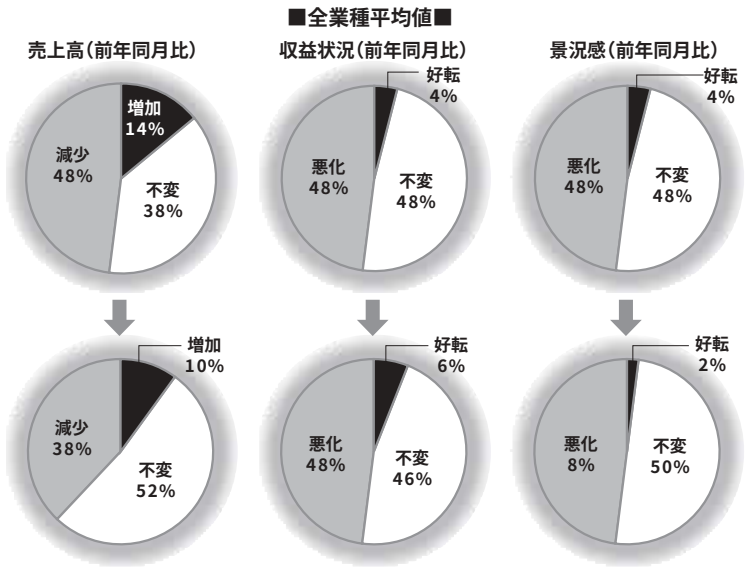
「燃料経費の昨年同月比123%増加」と報告をしている自動車小売業やタクシー、バス及びトラックなど事業で自動車を使う業界では、アイドリングストップや低燃費走行に心がけるなど細かな指示を出し、少しでも燃料経費節減を図る努力を行っているとのこと。

貴金属・宝飾製造業界では、プラチナや金の地金が高騰しており、商品価格が高止まりしている影響と石油製品高騰の影響を受け、消費者が買い控えの傾向にあると分析している。

また、食料品小売業では、石油価格高騰の影響の一つとして、「普段自動車で買い物に来る人が減っている」と来客数・来店頻度の減少を報告している。

来客数及び来店頻度の減少をやはり報告しているのは、原油価格高騰が直接影響するガソリンスタンド業界。「中東・イスラエル情勢の先行き不透明感が続き、原油価格の高騰は長引くものと思われる。県内のガソリンスタンドはどこも顧客離れを避けるため、元売りの値

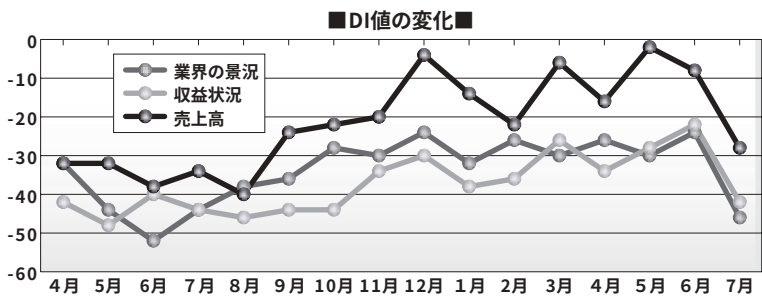
データから見た業界の動き(平成18年7月分)



業界の声

上げ以上に値上げすることができず、今後の収益悪化は免れない状況」と厳しい状況を語った。

- 長梅雨の影響により夏物商品売上不調(食料品製造)
- クールビズ該当商品の需要が伸び悩み、商品在庫もだぶつき気味(繊維製品製造・卸売)
- 長梅雨の影響で原木が不足、値上がり傾向にある。(木製品製造)
- 天候不順の影響により過去最低の出荷額、4月、7月までの売上は前年比80・9%と大きく落ち込んでいる。(窯業・土石製品製造)
- 天候不順の影響により衣



- 原材料・原油価格の高騰影響さらに大きく企業の収益を圧迫
- 製造にかかる燃料費が増加、さらに包装資材が高騰し、収益性が悪化(食料品製造業)
- 石油製品全般的な価格上昇を背景に、消費者は嗜好品を控え、先行きに不安(飲料製造業)
- 原油価格の高騰を受けて原材料及び染色代の値上げがされており、収益悪化(繊維製品製造)
- 燃料費が(1.1あたり7円)上昇し、製造原価が上昇し収益が悪化(鉱業)
- 工作機械原材料で



包装資材の高騰により収益性が悪化

- 類を中心に売上低迷。併せて観光客の減少が売上不振に拍車をかけている。(各種商品小売業)
- 例年になく長梅雨の影響でビアガーデンなどの飲食に係る売上減少(宿泊業)
- ユーザーの目先を変えるため、新規商品の投入が多いが、商品サイクルが短く下請けは苦勞が絶えない。(金属製品製造)
- プラズマや液晶テレビを筆頭にデジタル機器が好調であるが、長梅雨の影響で夏物の白物家電が伸び悩み全体的な売上は減少(機械器具小売業)
- 高価格帯の自動車及び軽自動車の売上は好調だが、中間に位置する小型車の動きが鈍い(自動車小売業)
- ヨーロッパを市場とする自動車関連部品工作機械については好調(一般機械器具製造)
- 原油価格高騰の影響で、輸送コストが上がりそれを運賃に転嫁できない状況が続いているため、トラック運送事業の経営状況は著しく悪化している。山梨の物流は99%をトラック輸送に頼り、もし、トラック輸送が止まることになれば、県民の生活が止まることになる。安心・安全な輸送を維持し燃料高騰分の運賃転嫁について理解協力を求めるため、テレビラジオ、新聞などのメディアを活用しPR活動を実施している。(道路貨物運送業)
- あるアルミ、鋼材が1.5%の値上がり(一般機械器具製造)
- 原油価格高騰に伴い自家発電を停止、全てを電力に頼るため、収益性悪化各種商品小売業)
- ガソリンの高騰により経費増(昨年度対比123%)収益悪化懸念(自動車小売業)
- コンパネの値段が急騰(900円→1,500円)、その他金属材料も値上がりしているが、工事単価はあがっており収益状況が悪化している(職別工事業)

2006年度版 中小企業白書の概要

社会経済の長期トレンド逆転と中小企業

中小企業庁から43回目となる2006年版中小企業白書が発表されました。今回の中小企業白書は、第1部「2005年度における中小企業の動向」、第2部「東アジア経済との関係深化と中小企業の経営環境変化」、第3部「少子高齢化・人口減少社会における中小企業」の3部構成になっています。

なお、詳細につきましては、
<http://www.chusho.meti.go.jp/pamflet/hakusyo/>
(中小企業庁ホームページ)をご覧ください。

第1部 2005年度における中小企業の動向

●中小企業の景気動向

中小企業の景況は改善しているものの、大企業に比べると若干の遅れが見られる。特に、地域別には東北・中国・四国地方、業種別に見ると、建設業・小売業等の非製造業が伸び悩むなどのばらつきが見られ、依然注視が必要である。

●3つの過剰

90年代の2回の景気回復局面を脆弱なものにした、債務・設備・雇用の「3つの過剰」については、緩やかながら克服されつつある。

【債務（資金調達）】

中小企業の財務体質は大企業より脆弱ながら改善の動きが見られる。これまで、設備投資を手持ち資金の範囲に手控える「我慢の経営」が続いてきており、貸出残高も減少が続けてきた。

この背景として、中小企業側において借入を抑え、過剰債務を解消していこうとする動きと、近年に至るまでの民間金融機関の厳しい貸出態度により借入れが困難であったという、両面からの要因が働いていたと考えられる。

近年、全般的には借入れ難易度が改善しているものの、業況の良い中小企業と悪い中小企業で「二極化」している面もある。

【設備】

中小企業においても足許の設備投資には増加が見られ、設備投資の減資は、内部留保取崩しのみでなく、借入れ調達も検討されてきている。「我慢の経営」からようやく「攻めの経営」に向かいつつある。

【雇用】

中小企業における雇用過剰感は解消しつつある。小規模企業の賃金にも下げ止まりの傾向にある。中小企業の収益性はバブル崩壊後の最高水準にまで回復し、損益分岐点比率は今年度も改善した。倒産件数も減少傾向にある。

●中小企業の創業・廃業の動向

開業率は上向きに転じる一方、廃業率も増加し、その差は拡大している。その結果、中小企業数は年間12万社ずつ減少し、現在は約430万社である。

近年の廃業率・廃業者数上昇の最も大きな要因は、個人事業者等が高齢化し、引退の時期を迎えるなど自主廃業によるものと考えられる。一方、高齢者の開業の増加や女性の創業にも着目している。

●中小企業金融の動向

中小企業の財務体質は、依然大企業に比べれば脆弱であ

るものの、これまでに比べると債務の削減を通じた健全化の動きも確認できる。また、金融機関の側においても、中小企業向け貸出姿勢を積極化させつつあり、これまで低下を続けてきた中小企業向け貸出残高にも下げ止まりの動きが見られる。

一方、小規模企業になるほど資金調達を借入れに依存する傾向にある。また、中小企業は金融機関と取引する際に最も重要視することとして「資金供給安定性」を挙げている。

金融機関は、中小企業向け貸出に際して、最近では財務データだけでなく市場動向や技術評価にも力を入れる傾向にある。

第2部 東アジア経済との関係深化と中小企業の経営環境変化

●中小企業の国際展開の現状と課題

東アジア全域に分業体制が構築されていく中、海外で事業展開する中小企業の経営戦略と現地で遭遇するリスクを分析。(グローバル戦略関係)

東アジアへの進出の目的が、進出時の単なる「コストダウン」や「取引先への追随」から、現在では、「市場開拓」へと変化している。

一方、現地での経営で抱える問題点として、「現地マネジメント人材の確保」、「技術流出」、「売掛債権の回収困難」、「部材確保」、「模倣品問題」などがある。今後は中小企業が海外展開を図る際に、情報提供・アドバイスや現地の制度改革など、環境整備を図っていくことが重要になってくる。

●国際分業の進展の下で我が国産業を支える基盤技術

国内における従来の系列・下請のネットワークに隙間が生じ、新たな取引状況「メッシュ化」が形成されつつある状況と、日本のモノ作りを支える中小製造業の国際競争力の現状と課題を分析。(中小ものづくり高度化法関係)

電気・情報通信機械器具を中心に「投資の国内回帰」が起きている。自動車分野は海外投資が旺盛な一方、国内においては、製造業の海外移転等により、従来の下請けネットワークに変化が生じた結果、大口取引先との関係が薄まり、取引が分散している。

中小企業が市場競争力を保っていくには、大企業と中小企業の密接な「摺り合わせ」を通じて、常に新たな技術開発に取り組んでいくことが重要である。

●産業の国際化による経営環境の変化と地域産業集積

東アジアとの競争が厳しさを増す中、20年前は集積近郊企業との取引において集積のメリットが発揮されていたが、現在では、「分業による少量、多品種、短納期の発注への高い対応力」や「質の高い情報の入手・交換」を企業はメリットとして感じている。集積タイプに関係なく、集積地域内での売上げ、大口取引先への依存度が減少している。

汎用品の生産拠点が海外シフトし、効率的な量産体制としての従来の集積メリットが失われる中、今後とも地域資源の1つとして活用できる集積のメリットとは何かを分析。【集積メリット】

①「新しい取り組みのアイデアを見つける情報の入手のし

やすさ」

集積内で得られる情報を活用している企業は、収益が好調で、集積内では新市場や技術開発の情報を入手している企業が多い。

②「企業連携の相手先の見つけやすさ」

企業連携を行っている企業は収益が好調で、集積をする と連携の相手先を見つけやすい。

第3部 少子高齢化・人口減少社会における中小企業

●『世代交代の2つの波』と中小企業の事業承継・技能承継

経営者の「事業承継」と従業員の「技能承継」という「2つの承継」が課題として迫る中、中小企業における対応の方向性を分析。2004年時点での経営者の平均年齢は58.5歳で、55歳以上の経営者が引退したいと考えている年齢の平均は65.1歳となっている。

高齢層になるほど、従業員規模の小さい企業で働いている割合が高くなっており、中小企業では、製造業に高齢層の割合が高い。技能承継のために社内で行っている取り組みは、①高齢者の再雇用、②承継を意識した人材配置、③I T化・マニュアル化、の3つが中心であるが、製造業の現場では、教育のための時間的余裕がなく、若手等の後輩に対し指導する人材も不足している。

●『子供を産み育てやすい社会』に向けた中小企業の役割

若者が結婚し子どもを産む際に遭遇する2つのハードル、「雇用・収入の安定化」、「仕事と育児の両立」に向けた中小企業の役割を明らかにする。(少子化対策関連)

中小企業は従業員規模に関係なく、女性の過半数は働き続けたいと希望しており、中小企業ほど仕事と育児の両立支援に関して柔軟に対応している企業の割合が高い。

また、仕事と育児を両立しやすい中小企業の特長として、①一定期間の休業を取得しても、昇進・昇格等に長期的な影響はない、②職住近接の職場環境、③職場に子ども連れてこられる環境、④女性の登用をめぐる多様性、を挙げている。

●まちのにぎわい創出、新たな地域コミュニティの構築と中小企業

中心市街地の置かれた現状をもとに、再活性化のためのコンパクトなまちづくりやコミュニティビジネスの取り組みを検討。(まちづくり3法関連)

中心市街地は空洞化が進み、人口の減少ペース以上に売上額の減少、郊外への流出が見られる。「まちのにぎわい」回復のためには、商業施設だけでなく、公共施設も含めた集客機能(都市機能)の市街地への集約が重要になる。だが、現状は公共施設の郊外立地傾向はまだ続いている。

中心市街地に大型店が新規参入してくると、その集客効果で周辺の中小小売店の売り上げも増加することが明らかになった。

また、活性化している自治体は、まちづくりについて庁内各部局(産業振興、都市計画など)で日常的な連絡、情報交換の仕組みを持っており、市民の意見把握の仕組みも充実している。

息吹



また、何人かは私を見てあわててシートベルトを着けた者もあり、満更役に立っていないわけでもないなど、ボランティア活動における小さな達成感を味わったひとときもあった。

地域の交通安全協会の活動に参加しているが、過日、通勤時間帯の交差点で「シートベルト着用」の標示カードをもって1時間ほど立った。見ていると、ほとんどのドライバーはシートベルトを着用しているが、わずかではあるが着用していない者もチラホラ見られた。そこで、未着用の者には、なにか共通するところがあるのかと注意してみたが、性別、年齢、車種など共通する点は見あたらず、中にはシートベルトはしないで携帯電話を使っている者もいた。また、シートベルトが黒っぽく、外からは着けているのかどうか見えにくいことも気になった。

もし、シートベルト着用を完全に普及するということになれば、例えば、着用しなければ車のエンジンがかからないとか、ベルトを派手な色にするとか策はいくつかあるのにと考えたが、そんなことをすれば「規制緩和、小さな政府」の流れの中で、製造コストが高くなる、国による規制強化だとか理由をつけ、業界や国民がうるさいのだらうなと想像しつつも、少なくとも「安全、安心」を保証する分野では国などが責任をもって、コストや自己責任などとは異なる基準を確立し、グローバル経済とは一線を画してでも事を行うことが必要ではないかなどと思いを巡らした。

安全・安心は金ではかれない

中央自動車道双葉SAへの スマートICの本格導入について陳情

宮川睦武山梨県中小企業団体中央会長は、国土交通省北側一雄大臣に対して、現在、甲斐市で実験中の「中央自動車道双葉SAのスマートIC本格導入」及び「中部横断自動車道周辺アクセス道路網の整備」等について陳情を行った。

これは、双葉SAが中央自動車道と中部横断自動車道のクロス地点に位置し、今後国内高速道路自動車網において高い重要性を持つと考えられることから、双葉SAが位置する甲斐市の藤巻義麿市長、山梨県トラック協会中村昌訓会長など7名の連名で行った。

また、物流の豊かな発展の国土整備を推進する事を目的に、中部横断自動車道の早期建設、河口湖ICと連結する西富士五湖連絡自動車道路の整備等の陳情も併せて行われた。



宮川睦武会長

業界の声

情報連絡員の

情報連絡員

山梨県アパレル 工業組合

理事長 川手正紀氏

業界の現状は？

先月末に行われた繊維産業連盟の常任委員会後の記者会見で、長年の下請け、委託体質からの脱却なくして生き残りは図れないと、染色の加工賃や賃加工という表現を使わないことを発表しました。当組合



NHK大河ドラマ 「風林火山」タイトルロゴ 使用商品化説明会の開催について

来年1月から放送されるNHK大河ドラマ「風林火山」のタイトルロゴを使用するための必要な手続きの説明会を開催します。

タイトルロゴを使用した商品、出版物等を開発、販売しようとしている方はご出席ください。

開催日時 平成18年9月20日(水)
15:00~16:30

開催場所 山梨県総合教育センター
山梨県笛吹市御坂町成田1456
電話 055-262-5571

内 容 NHKエンタープライズの担当者による
使用条件及び申請手続説明

参 加 料 無料

申込み、問合せ先 山梨県大型観光キャンペーン推進協議会事務局
〒400-8501 甲府市丸の内1-6-1 Tel.055-223-1557 Fax.055-223-1558

申し込み方法

「風林火山」タイトルロゴ説明会参加希望」と明記し、(1)社名(団体名)(2)住所(3)参加者氏名(4)電話番号を記入の上、大型観光キャンペーン協議会事務局まで、はがきかFAX(055-223-1558)で9月11日(月)までに申し込んでください。
なお、こちらから参加証などを送付することはありませんので、当日直接会場においでください。

今後、業界として力を入れていくことは？

零細企業がこの業界で生き残っていくには、ニッチな層の顧客の開拓と獲得を狙うことが必要だと考えています。あえて万人に受け入れられる商品ではなく個々の個性を大事にした商品、例えば障害者やシニアなどお客さんの声を聞いて作る「ユーザー重視」の姿勢で取組ん

も「場所、労働力、糸(原材料)」だけを提供する委託加工から、自分たちのノウハウを組み入れた委託製造・製造販売を取り入れ、この3つが混在する状態を目指しています。ただ現状は委託加工が約90%以上を占め、その割合が依然として高いのが実情です。
また、3年前からは外国人研修生の受入れを実施し、現在では組合員の従業員数約200名に対し、外国人研修生(実習生)約60名と約3分の1を占めるまでに至っています。

組合PR

衣服のリフォームや最近では縫製に絡んだ商品(鍋掴みやティッシュカバーなど)を衣服にこだわらず受注しています。また、製造業からの発想なので料金が安いです。



金 融 ア ラ カ ル ト

山梨県商工業振興資金の概要

県内中小企業者の金融の円滑化を促進し、もって経営の安定、体質強化、地場産業の振興、組合活動の強化、研究開発企業の育成、労働力確保及び行政諸施策の促進を図るため4資金16融資を設け、金融機関の協調を得て、年利1.9%(保証付き1.6%)~2.4%(保証付き2.1%)の低利で長期の融資を実施している。

セーフティネットの整備

- 経営支援緊急融資A型・B型の継続実施
小規模企業者(常時雇用者20人(商業・サービス業5人)以下)の資金繰りを支援するため、無担保・第三者保証人不要で融資する経営支援緊急融資A型・B型について、継続実施する。
- 資金繰り支援借換融資の継続実施
事業者の資金繰りを支援するため、県制度融資の借換のための融資を継続実施する。
- 売上減少事業者向けの緊急融資の継続実施
経済状況の変化により業況に大きな影響を受けた事業者のうち、売上減少事業者に向けた臨時的融資を継続実施する。(経済変動対策融資の経営安定化特別分)
- 既往融資の条件変更措置の継続実施
経営の健全性を有し事業の再生が可能な者について、2年以内の返済期間延長等を継続実施する。

その他の主な制度融資

- 事業促進融資の実施
合理化、近代化及び環境整備や企業体質の強化を図ろうとする事業者に向けた融資を実施する。
- 経済変動対策融資(不況業種対策関係)の実施
原油の高騰等により影響を受けている事業者に向けた融資を実施する。
- 地場中小企業育成資金
製造業を主たる事業として営む事業者に向けた融資を実施する。

融資に関する御相談は・・・

- 中小企業金融相談窓口 TEL.055-223-1554
甲府市丸の内1-6-1 山梨県庁本館2F
- 取扱金融機関
商工組合中央金庫、山梨中央銀行、東京スター銀行
各信用金庫、各信用組合

山梨県商工労働部商業振興金融課 金融担当 TEL.055-223-1538

平成18年度
商工業振興資金
総融資枠
130億円

夏の風物詩 「大月阿波踊り」を開催

ACTIVE KUMIAI



大月阿波踊り

第23回岩殿山かがり火祭り・甲州大月阿波踊り大会（同実行委員会主催・大月商店街協同組合（小俣孝理事長）協賛）が8月5日、大月商店街に面する国道20号及び大月東小学校を会場に開催され、県内外から訪れた大勢の観客で賑わった。かつて、大月市は甲州織物の町として栄えた当時は、七夕祭りが毎年8月に開かれ大小のくす玉に吹き流し、電気仕

TOPICS 大月商店街協同組合

掛けの飾り物で多くの観客を楽しませていたが、国道の交通量の増大により長年続いた七夕祭りを中止し空白期間があった。同組合では、「大月市を元気付けるものはないだろうか」と試行錯誤の中で、市民を楽しませる夏の風物詩として考えたのが「大月阿波踊り」である。阿波踊りの先進地である、高円寺振興協会の指導を受けながら今年で23回目となる。今では13連、約600人が街を踊り歩き、老いも若きも楽しめる大月市の夏の一大イベントとなった。

当日は、国道20号大月バイパスの一部開通を機に、初めて市街地の国道20号を全面通行止めにし、岩殿山にかり火が焚かれる中、小山田信茂隊や松姫隊の武者行列が商店街から大月東小学校までの約400メートルを練り歩き、その後、大月阿波踊りの13連が勇壮な「ヤットサ」のかけ声、響き渡る鐘や笛太鼓の音でまさに大地をも揺るがすダイナミックさで観客を魅了した。

最後に、岩殿山中腹から祭りを締めくくる花火が打ち上げられ夏の夜空を彩った。

踊りの審査結果は、優勝（知事賞）「らぶ平連」、準優勝（市長賞）「神明連」、3位「大月名店連」、6位の中央会会長賞には「大月市役所連」が入賞した。



優勝「らぶ平連」

灯籠流し

ACTIVE KUMIAI



参加した組合員

山梨県石材加工業協同組合（深澤芳次理事長）は、8月16日の夕刻から夜にかけて、甲府市を南北に流れる荒川の千秋橋付近において、甲府仏教会主催のお盆送り行事「灯籠流し」（組合協賛）に参加した。

灯籠流しは、甲府仏教会が終戦直後から毎年お盆の時期にご先祖様の精霊を供養するため

に実施している。組合では約20年前から灯籠流しに協力しており、当日は組合員や青年部19名が参加し、ご先祖様の供養のお手伝いとして紙灯籠の組み立て・川流し、翌朝の河川清掃や回収作業などの活動を行った。

また、会場では甲府市内の仏教寺院の僧侶らの読経に合わせ、灯籠約2千個が川に流され、最後には約800発の花火が打ち上げられた。

同組合は、墓石の加工・設置等をはじめとする石材加工業を行う事業者で構成されており、11月14日をい

い石の日とし、ストーンフェアを開催し、業界のPRに努めている。他、石材加工資材の共同購入、石材製品の共同受注などの共同事業を実施している。

なお、同組合では随時、石の相談、質問等を受け付けている。

●問い合わせは、

山梨県石材加工業協同組合 事務局
電話055-227-1483（いしやさんまで）



燈籠を準備する組合員

TOPICS クリーンネット笛吹協業組合

「歩いて町をきれいにしよう」 地域に根ざした組合を目指して

ACTIVE KUMIAI



組合員が全員参加で行うごみ拾い

笛吹市では、現在、やってみよう！ごみ53減量」と題して平成23年までに生活系のごみを53%減量する目標を立てている。これは、家庭ごみの発生を抑制し分別を徹底することにより、環境負荷を低減し、循環型社会への転換を図ることを目的としている。

このような状況の中、市から家庭系廃棄物の収集運搬を受託しているクリーンネット笛吹協業組合は、積極的な環境活動を行う市の方針に賛同し、独自の啓蒙及び活動を企画・実施している。

その1つとして「歩いて町をきれいにしよう」と題したボランティアによるごみ拾いが市内全域で行われている。これは、組合職員が業務中に気付いた個所の美化に貢献したいとの声から始まり、現在毎週木曜日の午後約2時間行われている。

この活動は今年1月から組合職員が中心となり、組合員も

全員が参加し全休事業として実施されている。

不法廃棄物の中には布団や家電などの常識では考えられないようなものが多く、毎回トラック1台分ほどにもなり「きれい」にしている。

また、同組合は今後地域と共に市民総参加の運動になることを望んでおり、拾う運動から捨てない社会を目指し、地域に根ざした組合になることを目指している。



トラック1台分の大量な不法廃棄物

ウコン・ヤーコンを通じて健康維持食品を提供



●野草のさと・大月加工センター企業組合

事務局商品開発・販売企画

主任：山崎公江さん

大月市のイメージアップと観光をクロスさせる「野草のさと・大月」構想のもと、特産品ウコンの生産・加工・販売を行う目的で設立され、地域連携のリーダーとして活動している野草のさと・大月加工センター企業組合。

近年、健康食品として注目され、取り扱うウコン・ヤーコンなどは「有機農産物」、「有機農産物加工食品」の認定を受け、また組合はその製造業者、生産工程管理者として認定を受けている。今回は、事務局の山崎公江さんにお話を伺いました。

設立／平成11年1月12日
所在地／大月市富浜町宮谷1531-1
理事長／亀井勝代
組合員数／11人 職員数／4人
出資金／1,400千円

TEL／0554-23-3800
FAX／0554-23-3802
URL／<http://www3.ocn.ne.jp/~ukon/>
E-mail／ukon@topaz.ocn.ne.jp

組合事務局

Hello!

Q 組合の活動は？

ウコン・ヤーコンを主とした農産物の生産、加工、販売をはじめ、各種農産物の受託加工、新商品の開発、情報発信、県内・首都圏イベントでのPR活動、効能の研究など活動は多岐にわたっています。商品としては、ウコンの粉末、粒、エキス、茶、乾燥スライスやヤーコンの粒、お茶などがあります。また大月市の学校給食へ食材として提供しています。

Q 事務局ではどんな仕事をしていますか？

経理、一般事務のほか、生産管理、出荷管理、販売管理、商品開発、販路開拓、各種研究会・講演への出席、イベント参加やインターネットを通じての広報宣伝活動をしています。

Q 事務局として心がけていることは？

販売においては、丁寧な応対と笑顔で心がけ、リピーターになっていただけるように努めています。また、お客様に対しての商品説明は、日々新しい情報や知識を習得し、効能や調理方法、有機農法の安全・安心面などの確に説明できるよう心がけています。また、口に入るもの、とりわけ健康・自然食品を扱っているので、安全・安心には特に気を使っています。

Q 事務局で嬉しかったことは？

購入されたお客様から「飲んで調子がよくなった。」という声を頂くことです。口コミで評判が広がり、人のネットワークで購入者が増えました。またほかの業者から自信を持って紹介できると評判も上々です。大月Ⅱウコンという県内での知名度がほぼ定着しつつあることは励みになっています。

Q 事務局で困っていることは？

県外に置いて頂いている店舗数が少ないので、少しでも多く商品を置いていきたいと思っています。

Q 趣味は？

花や野菜を家庭菜園で育て、それを使って料理をすることです。高菜・シャクシ菜を入れた饅頭、カボチャやあんこを入れたおやきなどをみんなに振舞っています。最近では、ぎゅうりの漬物や上野原名物の酒饅頭に挑戦中です。

Q 最後にひとこと

事務局は女性のみなで、きめ細やかな女性の視点で、また家族の体に良いものという主婦の視点で活動しています。取り扱う商品は、化学肥料・農薬を使わない「有機農産物」、食品添加物・薬剤を使わない「有機農産物加工食品」で安全・安心をお届けしています。また9月には県内大手ドラッグストアと共同開発したウコンエキス入りの健康飲料「快肝宣言」を発売予定です。



Study room

協同組合の特例制度

Q

当組合は、共同経済事業を主事業とする協同組合です。組合には、一般の会社と違う特例制度が設けられていると聞きましたが、その主なものを教えてください。

A

中小企業者の組合である中小企業等協同組合、商工組合、協業組合等に対しては、会社に対する場合と違って、税制上の優遇措置がとられています。

しかし、これらの組合でもその種類、内容の相違によって課税上の取り扱いが異なっております。

今回は、貴組合の組織形態である事業協同組合に関する主な法人税法上の特例制度について説明します。

1. 法人税率の軽減(法66条、法99条)

普通法人(株式会社等)の基本税率が30%であるのに対して、22%の軽減税率が適用されます。また、清算所得に対する税率も普通法人の27.1%に対して、20.5%と軽減されています。

2. 加入金の益金不算入(法22条)

法人税の課税対象となる各事業年度の所得を計算する場合の益金には、「資

資本等取引」に係るものを含まないことが定められており(法22条2項)、組合が新たにその出資者となる者から徴収した加入金の額は、益金の額に含まれないことになります。(法2条17号)

ただし、手数料として加入金の額を徴収した場合は、益金の額に算入されますので、留意して下さい。

3. 事業利用分量配当の損金算入額(第61条)

事業協同組合等において組合の事業を利用した分量に応じて行う事業分量配当は、損金に算入されます。この場合の分配の基準となる組合員の事業利用高は、当期の利用高に限られ、当期前のものは含まれません。

また、事業利用分量配当は、配当という字句が使われていますが、所得税法上の配当所得ではありませんので、支払時における源泉徴収は必要ありません。

4. 賦課金の仮受金経理(基通(法)14-2-9)

教育事業及び指導事業に充てるために賦課した賦課金について、当該事業が翌事業年度に繰り越されたため剰余が生じた場合には、これを翌年度の経費に充当するため仮受金等として経理し、益金に算入しないことができます。

5. 留保所得の特別控除(租特61条)

事業協同組合等(農業協同組合は除外)が、平成19年3月31日までの間に終了する事業年度において、その所得の全部又は一部を留保したときは、期末利益積立金(当該事業年度で留保した金額を含む)が出資総額の4分の1に達するまで、一定金額を損金に算入することができます。



有限責任中間法人 中道農産物加工直売組合

理事長／米山 優
設立／平成17年4月1日
住所／甲府市下曾根1063-1
TEL／055-266-3858 FAX／055-266-5816
組合員数／89名 払込済出資総額／3,000千円(基金)
役職員数／理事8名、監事3名、事務局職員2名



季節のとれたて野菜や果物を提供します

組合の沿革・設立の経緯
昭和61年、旧中道町が中央自動車道甲府南インターチェンジ入り口に「レストハウス風土記の丘」の整備を行ない、レストラン、土産店の経営を開始したが、平成13年に当時運営を任されていた関係者が経営から撤退した。
地元生産者を中心に構成された農業者会議は、空き施設の有効活用による町の活性化を目的に、農産物直売所の検討を始め、平成14年に直売所の再開に向け「中道農産物直売組合」が発足することとなる。平成15年には敷地内に加工設備を整備し、「中道農産物直売・加工組合」と改組し積極的な取り組みを行ってきた。
平成17年4月に法人を設立、「有限責任中間法人中道農産物加工直売組合」が誕生した。7月には旧中道町の指定管理者の指定を受け、「中道農産物直売所」をオープン。平成18年2月の甲府市との合併後は、直売所の名称を「風土記の丘農産物直売所」と変更し、甲府市の指定管理者として管理、運営を行っている。

組合の活動
組合では組合員の農地有効活用を推進し、安全・安心・新鮮な農産物等を消費者に提供し、生産と消費が一体化した産地づくりを進め円滑な事業運営を図るための事業を行っている。
6月には「とうもろこしフェア」8月には「梨まつり」12月には「感謝祭」を開催。季節の旬な野菜や果物を提供するとともに、生産者の農園で収穫体験するバスツアーを企画するなど、消費者へのPRにも工夫を行いながら、集客策に取り組んでいる。
また、農産物の収穫がない冬場の対策が当面の課題となっており、その対応が急務となっている。



山梨大学 研究室訪問 第8回

ただいま、研究中！

新種の希少放線菌の可能性に賭ける ～生化学分野から農業・エネルギー分野まで～

早川 正幸 先生
(工学部生命工学科 教授)



このコーナーは、山梨大学の先生とその研究を紹介することで、「地元大学と中小企業の橋渡しのきっかけになれば」と企画されたものです。紹介にあたっては、中央会の職員が大学の研究室におじゃまし、できるだけ分かり易い言葉で記事を書くようにしています。そのため、研究内容が正確に伝わらない場合がありますが、ご容赦下さい。

■放線菌という細菌はどのようなものですか

これまで発見された細菌やカビなどの微生物は約10万種類に及んでいますが、それでも実際に地球上に生息している微生物の10～20％に過ぎないと言われています。これらの微生物には、乳酸菌や酵母などの食品製造に欠かせないものから病気を感染症を引き起こすものまで多種多様なものが存在し、人間の生活に深く結びついています。

放線菌は、菌糸を放射状に伸ばして増殖する細菌でほとんどが土壌中に生息しています。土壌中の有機物を分解して植物の生育に必要な物質を作り出しており、地球上の物質循環において重要な役割を担っています。また、放線菌は、感染症を引き起こす細菌を殺す抗生物質(化学物質)を作り出す特別な働きをもっており、医療分野においても注目されています。

結核の特効薬として知られる「ストレプトマイシン」も抗生物質であり、1944年にストレプトミセス属の放線菌が作り出すことが発見されました。

■放線菌のどのような研究をなさっていますか

土壌1g中には細菌が1,000万個、放線菌が100万個、カビが10万個生息しているとされ、その放線菌の中の



放線菌の顕微鏡写真(5,000倍)

98％以上がストレプトミセス属に属するものです。これまでストレプトミセス属について盛んに研究が行われてきましたが、新しい抗生物質を見つけ出すには、

ストレプトミセス属以外の放線菌(希少放線菌)を見つけだし、分離・培養する必要があります。しかし、細菌だらけの土壌の中から、希少放線菌を見つけ出すことは非常に難しい作業です。

そこで、土壌中から希少放線菌を探し出し、効率的に分離・培養する方法について研究を行っており、当研究室で開発した放線菌の分離・培養方法が世界中で採用されています。また、この方法を用いて3つの新しい属と11の新しい種の放線菌を見つけ出し、その遺伝子を国際微生物委員会に登録しました。

現在、医療分野で利用されている抗生物質の60％は放線菌から作り出されたものです。また、抗生物質だけでなく、酵素や抗ガン剤、免疫抑制剤として働く化学物質を作り出す放線菌も数多く見つかっており、新しい放線菌の発見は、新薬開発につながる重要な研究となっています。本研究室で分離した放線菌についても、癌遺伝子の情報伝達物質の阻害剤として機能する物質を作り出すことが明らかになり、現在、製薬会社で開発が進められています。

最近では、抗生物質が効きにくい「薬剤耐性菌」が出現し、深刻な問題となっています。代表的な薬剤耐性菌である「メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)」の場合、感染により敗血症を発症し死に至ることもあります。これらの耐性菌を封じ込めるためにも、薬剤耐性菌を殺す新しい抗生物質の開発が急がれています。

■新たな研究分野に挑戦していると伺いましたが

最近の研究により、放線菌は植物と共生しているのではないかと考えられ始めています。放線菌は、植物の根から何らかの養分を得るかわりに細菌感染から植物を守っているのではないかとこの特性を利用すれば、農薬の代わりに放線菌を用いて植物の病原菌を予防することが可能になると考えています。

また、次世代エネルギーとして注目される燃料電池の燃料となる水素をバイオマス(木材)から生産しようとする研究プロジェクトにも参加しています。具体的には、放線菌により木材をセルロース質に分解するという研究テーマに取り組んでいます。セルロース質から水素を生産するのは別の種類の細菌が用いられます。

昨年は、「やまなしバイオフォーラム」の立ち上げに設立メンバーとして加わり、設立後、代表幹事に就任しました。このフォーラムは、県内のバイオ産業にかかわる企業の技術者や大学・公設研究機関の研究者70余名からなり、人材交流を通じて県内バイオ産業の研究開発の促進を目指すものです。本フォーラムを通じて、産学官の連携による共同研究プロジェクト、新商品の共同開発、新たな産業の創出へと繋がっていくことを期待しています。

自然界には、希少放線菌に限らず、未発見の有用微生物がまだまだ数多くあります。私たちの生活や生命維持に役立つ未知の有用物質が眠っていると信じて研究を続けています。

●微生物の分離・培養だけでなく、微生物を使った食品開発や土壌中の細菌に関する農業分野についてのご相談がありましたら、山梨大学・知的財産本部(TEL:055-220-8755,FAX:055-220-8757)までお気軽にご連絡下さい。

ジョブサポートだより

世帯間の所得格差に思う

■**他**所の給料は多く感じられるものだが、一部公務員関係の特異な給与例が明かされると、誰しも隣の芝生は本当に青かったと、うらやましく思うに違いない。例えば、東京都のバス運転手の年収が1,000万円だとか、都下の市では緑のおばさんの年収が700万円だとか、同じく准看護士さんが1,200万円の年収だったという類である。

■民間企業では上場企業の年収が高いと思われるが、上場企業だって従業員の平均年収が200万円の会社がある。昔から賃金格差は企業間には歴然としてあった。特に大企業と中小企業間の差は著しい。しかし企業間の経営力・収益力の差であるから、従業員は納得し諦めてあるいは我慢して働いてきた。

■**最近** 格差社会が問題になっている。厚生労働省が2004年6月に発表したジニ係数の最新調査結果が端緒という。世帯間所得格差の要因は、意識面での企業主義の浸透や正社員、非正社員という雇用形態の違いから生じる賃金格差等が論じられている。リクルートワークスの調査・統計によると、正社員の平均年収は532万円、派遣社員は227万円、定職に就かないフリーターは167万円。派遣社員やフリーターが増えてきたことも格差拡大につながっている。

■**某新聞**の囲み記事の中に、格差解消に向けて同一労働・同一賃金の推進を求める提言があった。しかし、一企業内の格差解消には同一労働・同一賃金の原則を当てはめることができない、企業の枠を超えると同業種間でさえ実施は難しい。前述した企業間の収益に差があり、従業員への利益分配もそれぞれだからだ。むしろ公務員関係業務から試行すべきであろう。

■格差社会が定着化すると社会の活力が失われていく。既にその影響は結婚にも現れ、背景には将来への経済的不安があるフリーターの結婚率は正社員と比べると格段に低い。政府は3月に再チャレンジ推進会議を設置し、フリーターや事業に失敗した人たちの支援策を検討。5月30日に中間報告をまとめ、いわゆる勝ち組、負け組を固定化させない社会を目指し、若者の就業や女性の再就職などの数値目標を示した。これらの取り組みが功を奏し、活力ある日本経済の持続とさらには少子化対策にもつながることを期待したい。

※ジニ係数・主に社会における所得分配の不等等さを測る指標。係数の範囲は0から1で、係数の値が0に近いほど格差が少ない状態で、1に近いほど格差が大きい状態であることを意味する。（出典…ウィキペディア）

山梨県中小企業団体中央会
（求職活動援助事業推進室）
ジヨブサポートやまなし

情報BOX

「センターでバザール」

開催日時 平成18年9月9日(土)
午前9時～午後4時30分

開催内容

- **バザールコーナー（組合員等による出店）**
日用品雑貨・産直野菜・家庭用品・紙オムツ・靴・スニーカー・パン・和洋菓子・バック・靴下・肌着・文具製品・傘・帽子・子供服・アクセサリ等 多数！
- **飲食コーナー（組合員等による出店）**
やきそば・やきとり・かき氷・たこやき・冷しうどん・フランクフルト・アイスロッケ・アイスクリーム、等
- **フリーマーケット 150店 出店**

■協賛 中央市、甲府商工会議所、中央市商工会

開催場所 (協)山梨県流通センター
流通会館、流通公園、流通会館周辺道路
中央市、オギノリバーシティさんの南側

- イベント
田富保育園マーチング・田富中学校吹奏楽・電気機関車・搾乳体験・バター作り・ストラックアウト・ふわふわ遊具等
- 大ビンゴ大会(豪華賞品多数)
- 大なわとび大会
- 働く車大集合
パトカー、白バイ、消防車、ポンプ車、はしご車、パワーシャベル、シートベルト体験車、82式指揮通信車、巨大クレーン車

お問い合わせ (協)山梨県流通センター
Tel.055-273-4711(窪田)

●高齢者を自ら教育し、活用してみませんか。

シニアワーク プログラムのご案内

おおむね55歳以上65歳未満の就職希望者に、必要な技能講習を実施したのち、雇用が行える業界団体を募集しています。

シニアワークプログラム事業は、高齢者の就職に向けた「技能講習会」を開催し、講習修了者と企業との「合同面接会」の開催によって、就職の促進を図るもので、平成18年度は、「タクシー乗務員」、「フォークリフト運転者」、「警備業務員」などの養成コースを開催しています。

事業実施の要件は、
「技能講習会」の講師は、業界団体等から派遣していただきます。
「合同説明会」へは、業界団体等の構成企業で求人募集を行っている企業に参加していただきます。
「技能講習会」及び「合同説明会」の開催に伴う費用は、山梨県シルバー人材センター連合会が予算の範囲内において負担します。

お申込・お問い合わせ

山梨県中小企業団体中央会 労働課
Tel.055-237-3215

退職金準備等をお考えの経営者の皆様に！

山梨県中央会共済制度

- ◎特定退職金制度…
大企業並みの退職金制度が確立できます。
- ◎総合保障プラン…
集団協定期保険により割安な掛金です。

オーナーズプラン
& パートナーズプラン

経営者の皆様の様々なニーズ
にお応えします。

解決する保険

#ベクトル

引受会社

三井生命保険株式会社

〒400-0031 甲府市丸の内2-8-7 TEL055-224-3172

just try

挑戦して、**になりましたー！**

中小企業
組合士

[illegible]

中小企業組合検定試験

来源/全国中小企业担保中心调查 编辑/中小企业厅 協力/都道府县中小企业担保中心调查

訪中記

前月号に引き続き参加者による感想文を紹介します。

●中央会50周年記念事業

中国事情視察研修を終えて③

平成18年4月22日～28日

山梨県水産物商業協同組合 理事長 内藤和重

4月24日（月）▶3日目

午前5時40分ホテルを出発する。成都双流空港に到着し九寨空港行きの搭乗手続きを行った。午前7時10分の飛行機に乗る予定であったが、先方の九寨空港が霧のために出発出来なくなり空港内で待つことにした。約3時間ほど経過した頃になってやっと搭乗が始まり午前10時40分頃飛行機は九寨空港に向けて飛び立った。午前11時20分頃には空港に着陸した。空港の標高は3,600mで皆さん酸素不足のため息苦しかった。

荷物を受け取り、午前11時40分頃黄龍に向かってバスは進んだ。途中チベット族の集落に寄り酸素ボンベを買って求めた（1本50円）。再びバスは進み山の高いところに登っていった。周りの山々の展望のきく広地に

着きバスを降り眺めることにした。しかし、この地点の標高は4,007mとこのことで酸素が少なく一段と息苦しかった。ボンベの酸素を吸いながらのことで長い間の休憩はできずバスに乗り込んだ。ここからは山を下り、その日の昼食の場所のレストランに着いた。この標高は3,190m、食事を食べ全員で黄龍観光に向かった。

『黄龍』

黄龍は岷山山脈の主峰雪宝頂の麓に石灰華でできた池が棚田のように連なる水景郡、石灰華は石灰を含む水溶液から沈殿した炭酸石灰で、長年の間に推積した炭酸石灰で鍾乳石のこと。黄龍入口より約500mのところで迎賓彩池（標高3,216m）そこから200mで美しい彩池郡を眺めながら飛瀑流輝（標高3,233m）ここから200mで洗身洞（標高3,281m）ここから何人かは引き返した。しかし、体力的に自信がある人たちは五彩池（標高3,552m）に向かって進んでいった。

入口のレストランの広場に全員集まり、バスが出発したのは午後5時頃でした。途中まで同じ道を帰ってきたが、山野斜面にはチベット族が放牧しておる「ヤク」の群れが各地で見られた。また、早春のためか標高が高い山々だけに生息する高山植物のチベットアツモリ草等は見えなかった。
～次回号へ続く～

「甲府大好きまつり2006」開催される



夏休みの課題の製作に懸命な子供たち

8月19日に甲府市の舞鶴城公園及び中央商店街において甲府大好きまつり2006が開催された。中央会は、青年中央会及び組合傘下企業の協力を得て、舞鶴城公園に10テントを設け、飲食品の販売、金魚すくい、木工教室などを行った。

ステージではキャラクターショー、大道芸パフォーマンス、アマチュアバンドの演奏などが行われたが、最高気温35度を超える猛暑の中、日中の人手は少なく、出店者はこのまま売れずに終わってしまうのかと気をもむような状況であった。

しかし、夕方になると、中心部を練り歩いたみこしや山車の出演者に加え、「甲府大好き音頭」や「ビートtoビート」に参加した約2,000人が舞鶴城公園に集結し、表彰式が行われると、城内の参加者と観客の興奮のボルテージは最高潮に達した。

それとともに、昼間全然売れなかったことが嘘のように、各店にはお客さんが押し寄せた。中央会では、「コロケの販売」と「金魚すくい」を行ったが、6時過ぎには終了してしまうほどの盛況ぶりであった。また、木工教室には、「夏休みの課題」

をやり残した子供たちが「これ幸い」と集まり、テント内が灯りに照らされる中、親子が仲睦まじく作品を作り上げる姿はほほえましい光景であった。

まつりの最後を飾ったのが、「ビートtoビート」のパフォーマンスと夜空にうち上げられ大輪の花火との競演であり、観客は終わり行く夏を満喫していた。



金魚すくいを楽しむ子供たち

中小企業等
協同組合法の解説(改訂版)

●全国中小企業団体中央会 編集

新たな
改正等

- ①「役員の任期伸長規定の導入」
- ②「書面又は電磁的方法による理事会決議の容認」
- ③「理事会・総会議事録の作成方法等の変更」等々

発行日 平成18年8月8日

A5判・514ページ 定価4,725円(税込)〈送料別〉

(全国中央会会員には価格割引があります。)

問い合わせ先

財団法人中小企業情報化促進協会

〒104-0033 東京都中央区新川1-26-19全中ビル・全味ビル

Tel.03-3523-5351 Fax.03-3523-4910

編集
後記

「安・近・短」の旅行でも車を使えば「高・近・短」に…。先月、レギュラーガソリンが140円を突破し、旅行や帰省で急遽、公共機関を利用した方もいたのではないのでしょうか？ただ、これを機会に燃費の良い走り心掛ければ、懐だけではなく環境にも配慮でき一石何鳥にもなるかもしれません。

ご意見・ご要望は、中小企業タイムズ編集班までお寄せ下さい。

TEL 055-237-3215 FAX 055-237-3216

E-mail webmaster@chuokai-yamanashi.or.jp

安協加入で魅力的な特典

～新メリット制度～

◎Eメールによる交通安全情報の取得

◎免許証ケースの贈呈

◎弁護士無料相談制度

◎交通事故被害者に見舞金の贈呈

◎入会の問い合わせ先：山梨県交通安全協会・各地区交通安全協会

財団法人山梨県交通安全協会

TEL 055-237-7827

好評取扱中！

☆“けんみんしんくみ”の定期積金 ☆

“けんみんしんくみ”で

100万円貯めてみませんか！

ご契約例

期間	毎月の掛金	お受取金額
2年(24回)	42,000円	(1,008,000円＋お利息)
3年(36回)	28,000円	(1,008,000円＋お利息)
5年(60回)	17,000円	(1,020,000円＋お利息)

その他、事業性資金のご融資についてもお気軽にご相談ください。

であい、ふれあい

YKS 山梨県民信用組合

本部

甲府市相生1丁目2-34

055-228-5151

くわしくは、本・支店の窓口または担当者にご相談ください